

「インフルエンザワクチン接種も忘れずに」

今年はコロナとインフルエンザのダブル流行！？

秋が深まり、空気が乾燥、気温が下がるにつれて、感染症が流行する季節に近づいてきます。

過去2年シーズンは、コロナ影響もありマスクや手洗いなどの対策が徹底されたこともあり、季節性インフルエンザの感染は抑えられてきました。

しかし、今年は様相が異なります。国なども今年はインフルエンザとコロナのダブル流行を警戒しています。

流行を懸念する背景には、南半球の感染状況があります。北半球に位置する日本の感染予測を立てるには、半年前にシーズンを迎える南半球の発症状況が参考になります。



特に正確な発生状況を集計しているオーストラリアのデータは重要で、わが国同様、過去2年間インフルエンザの患者は極めて少数でした。

しかし2022年4月から感染者が増加し、翌月には例年を超えるレベルまでに急拡大しました。今後海外からの水際対策の解除等、緩和策の実施により、同様の流行が発生する恐れがあります。



また過去2年間インフルエンザに対する免疫を持たない人が増えていることから、一旦感染が起きると、大流行に発展する可能性もあります。

まだインフルエンザ接種をお済ませではない方、ワクチン接種を是非ご検討ください。



引き続き感染対策もお願いします

手洗い、うがい、マスク、3密の回避、咳エチケット、換気など感染症予防にはいずれも有効です。

インフルエンザ予防接種実施医療機関



インフルエンザ予防接種実施医療機関名簿をホームページで公開しています。（当会会員機関）

接種に当たっては、予約が必要な場合もございますのでお電話、各ホームページ等でご確認ください。